

## 1. 会員数の推移

種別		年月日	平成 28 年度 29 年 3 月 31 日	平成 29 年度 30 年 3 月 31 日	増 減
正 会 員	法人A		66	62	△ 4
	法人B		44	42	△ 2
	個人企業		15	15	0
	小 計		125	119	△ 6
賛 助 会 員	法 人		3	3	0
	個人A		6	5	△ 1
	個人B		18	15	△ 3
	小 計		27	23	△ 4
合 計			152	142	△ 10

## ○平成 29 年度実績

<平成 29 年度ブロック別会員数>

平成 30 年 3 月 31 日現在	
大 阪	59
京 都	17
兵 庫	16
福 井	1
滋 賀	4
奈 良	15
和歌山	30
合 計	142

<平成 29 年度入退会実績>

平成 29 年 4 月 1 日～ 平成 30 年 3 月 31 日		
入 会	法人 A	0
	法人 B	3
	個人企業	2
	賛助法人	0
	賛助個人A	0
	賛助個人B	0
	小 計	5
退 会	法人 A	4
	法人 B	6
	個人企業	1
	賛助法人	0
	賛助個人A	1
	賛助個人B	3
	小 計	15
合 計	△ 10	

## 2. 事業概要報告

平成 29 年度、当協議会はNBKの本来の趣旨である、関西に新しい事業を創出するための諸事業を近畿経済産業局はじめ関係諸団体との連携のもと、取り組んでまいりました。

大きな方針として、独自の創業スクール開講や高校生や大学生を対象にした起業家教育プログラムの提供等を通して人材教育に取り組み、起業マインドを持った人材を育て、新しく柔軟な発想をNBKに持ち込んでもらうことを目指しました。特に、起業家教育プログラム事業は『国内における創業希望者が少ない中で起業家精神を高め地域において創業に無関心な層に創業に関心を持たせる継続的な取り組み』として、平成 30 年 2 月 23 日、中小企業庁『創業機運醸成賞』を受賞いたしました。今後、この事業を広域の特性を活かし近畿 2 府 5 県で広く展開していきます。

歴史ある「NBKニュービジネスアワード」は、29 年度の方針にあわせ『U-19 部門』を新設し、ますます魅力あるものとなりました。

例年開催しております「NBKフェスタ」は、「超起業」をテーマにニュービジネスにチャレンジするアーリーステージ事業者のPRの場である「ニュービジネスマルシェ」等も行い、実りあるイベントとなりました。

「女性輝き部会」、「起業の鉄則研究会」、「ニュービジネスカフェ」などの既存支援事業の活動については、一層の活発化を図りニュービジネスの種が集まってくるような仕組みづくりを行いました。

さらに、若い人が集まる活気あるNBKにするため、昨年組成した事業委員会の活動を本格的に開始し、NBK全体の活動を活発にしてまいりました。

中小企業庁が実施しております『地域需要創造型等起業・創業促進事業』の大阪府事務局業務も前年度に引き続き実施いたしました。

平成 29 年度の当協議会の事業活動に当たり、会員企業はもとより関係行政および関係諸団体並びに大学・研究機関等の多大なるご支援ご協力を賜りましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

## ■全体事業

### (1) 総会、理事会、幹部会等について

第5回定時総会を5月に開催。理事会を5月、9月、12月(書面)、1月、3月の計5回開催。会員の交流事業として、新年交流会を1月に開催した。

### (2) 「NBKフェスタ 2017」の開催について

11月1日(水)、「NBKフェスタ 2017」をグランフロント大阪 うめきたSHIPホールおよびうめきた広場において開催した。テーマは、『超起業』。

全体は2部構成で、第1部ではスーパープレゼンテーションとNBKニュービジネスアワード公開プレゼンテーション、第2部ではNBKアワード2017の投票結果発表・表彰式とニュービジネスに関係のある方々が集う交流会を実施した。

基調講演のほか、起業家の登竜門となるNBKニュービジネスアワードの公開プレゼンテーションを実施し、表彰式はパーティや高校生のダンスパフォーマンスを交えて行った。

また、本年度はNBKの理念である起業家育成支援をフェスタでも具現化するため、ニュービジネスにチャレンジするアーリーステージ事業者のPRの場「ニュービジネスマルシェ」もうめきた広場にて提供した。

実施概要は次の通り

- ・スーパープレゼンテーション  
講師：小間 裕康氏 GLM(株) 代表取締役社長
- ・NBKニュービジネスアワード2017 公開プレゼンテーション
- ・「NBKニュービジネスアワード2017」グランプリと各賞発表・表彰式
- ・交流会
- ・EV・トミーカイラ試乗会
- ・ニュービジネスマルシェ

### (3) 「NBKニュービジネスアワード」について

ニュービジネス企業及び起業家の育成を目的として、関西地域において独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している、また、ビジネスプランを実現しようとしている企業・団体・経営者及び学生の中から事業及びビジネスプランを総合的に評価し、優秀者に対して表彰・公表を行うことにより、それらのニュービジネス・経営者の事業成長の支援を図るものである。

本年度よりビジネスプラン部門に「U-19賞」を新設し、革新的・創造的なビジネスプランを構想している中・高校生を選出・表彰した。

中小企業庁の連携コンテストに認定され、中小企業庁が行う「第4回全国創業スクール選手権」へ部門賞受賞者の推薦を行った。

### <選考及び発表>

- ・4月1日から8月31日までを募集期間とし、アントレプレナー部門10件、ビジネスプラン部門287件(うちU-19賞284件)、合計294件の応募があった。

選考期間：9月1日～10月31日

選考委員会を開催し、書類及び事前選考と候補者によるプレゼンテーション選考により、部門賞を選出した。

各部門賞は次の通り。(順不同)

◆アントレプレナー部門

【ニュービジネスグランプリ】【近畿経済産業局長賞】【ニュービジネス賞】

対象事業：西陣織カーボン織物による伝統産業の発展と

自動車業界を中心とした世界戦略

会社名：有限会社フクオカ機業

代表者：代表取締役 福岡 裕典

【ニュービジネス賞】

対象事業：「新しい介護食品」の開発及び販路開拓

会社名：海商株式会社

代表者：代表取締役 高橋 宏和

【ニュービジネス賞】

対象事業：金属業界向け長寿命洗浄剤

会社名：株式会社ユニカル

代表者：代表取締役 小林 眞治

【ニュービジネス賞】

対象事業：小型メタンガス発電プラントの販売・普及事業

会社名：株式会社ヴァイオス

代表者：代表取締役 吉村 英樹

【ニュービジネス賞】

対象事業：国内の施設や店舗を活用した販売支援プラットフォーム  
aircatalog(エアカタログ)

会社名：quatre 株式会社

代表者：代表取締役 横町 享之

【海外賞】

対象事業：お酒を愛する皆様へ樽屋の熟成酒販売

会社名：有明産業株式会社

代表者：代表取締役 小田原 伸行

◆ビジネスプラン部門

【最優秀賞】

対象事業：低価格 MR(複合現実)デバイスの開発販売

チーム名：TEAM はびなん

代表者：津村 拓実 阪南大学経営情報学部 3回生 他2名

**【優秀賞】**

対象事業：坐禅の普及および研究による社会貢献事業 ～禅繕全世～

チーム名：J-HANA

代表者：大谷 修一

奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士前期課程1年  
他1名

**◆U-19 部門**

**【最優秀賞】**

対象事業：着る！脱水症状対策

氏名：藤森 穂花 大阪市立ビジネスフロンティア高等学校

**【優秀賞】**

対象事業：眠っている財産に光を！

氏名：塩川 みなみ 大阪市立ビジネスフロンティア高等学校

**【優秀賞】**

対象事業：くつつくるんイヤホン

氏名：松原 輝東 大阪府立四條畷高等学校

**【優秀賞】**

対象事業：KEEPING CAMERA

氏名：阿部 綾香 大阪市立ビジネスフロンティア高等学校

**【優秀賞】**

対象事業：1家に1セット非常食プラン！！

チーム名：チームハンバーグ 大阪府立四條畷高等学校

**【優秀賞】**

対象事業：Smell+

氏名：坂口 花乃音 大阪市立ビジネスフロンティア高等学校

**<公開プレゼンテーション・最終選考・表彰>**

11月1日(水)、「NBKニュービジネスアワード2017」公開プレゼンテーションと最終選考会をグランフロント大阪 うめきた SHIPHALLにおいて開催し、有限会社フクオカ機業がNBKニュービジネスアワード2017グランプリ並びに近畿経済産業局長賞を受賞した。

(4) 「夏のビッグイベント 2017」の実施

8月31日(木)、ホテルオークラ神戸において、「夏のビッグイベント 2017」((公社)兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、(公財)ひょうご産業活性化センターとの共催)を開催した。NBKの分科会では、株式会社メディセレ 取締役社長 児島恵美子氏をお迎えし、「“へこたれへん精神” 女性起業家の苦悩と成功～マイナス体験からはじまった起業物語～」をテーマにした講演会を行い、加えて、近畿経済産業局から「女性起業家応援プロジェクト」の取組みについてご紹介いただいた。

(5) 大阪ベンチャー&サポーター合同交流会の実施

3月14日(水)、大阪産業創造館4階イベントホールで「大阪ベンチャー&サポーター合同交流会」を実施、ベンチャー企業14社がプレゼンテーションを行った。当日は各団体関係者、支援対象のベンチャー企業、ベンチャーキャピタル、金融機関、エンジェル、公的機関の担当者などが参加し、好評を博した。

(6) 女性起業家応援プロジェクト「LED関西」への参画

経済産業省・近畿経済産業局が実施する「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の中核イベントであるビジネスプラン発表会『女性起業家応援プロジェクト「LED関西」』が1月24日(水)、グランフロント大阪で開催され、例年通りサポーターとして参画した。当日は多くの参加者で賑わった。ファイナリストの中からNBKサポーター賞として2社を選出、今後NBKとして支援していく。

(7) 広報活動について

◆NBKホームページ

会員企業、新規事業支援機関、大学・研究機関の支援施策、ニュービジネス関連事項、NBK関連事業(NBKアワード、経営セミナー等)の案内や、一般社団法人としての情報開示を行った。またFacebook、Twitter等のSNSでの発信も活発に行った。

◆ニュービジネス情報「NBKニュース」のEメール配信

関係機関等の最新のニュービジネス情報、NBK活動案内、ニュービジネスに係わるイベント案内を、会員並びに配信希望のある非会員を含め1,500人(企業)に月平均1回配信した。

(8) JNB(日本ニュービジネス協議会連合会)関連について

JNB定時総会を6月に開催。理事会を5月(書面)、6月、10月、3月の4回開催。全国会長会議を6月、10月、3月に、事務局代表者会議を8月に開催。10月には「第13回新事業創出全国フォーラム」を山梨で開催した。また、新春賀詞交歓会を1月に開催。

(JNBの主な事業活動)

- ①協議会相互の情報交流とニュービジネス情報の共有
- ②地域協議会会員の企業成長のための事業交流(ビジネスマッチング)
- ③ニュービジネス政策への提言反映及び行政とのタイアップ活動
- ④地域協議会の強化と全国への展開
- ⑤ニッポン新事業創出大賞の実施

## ■創業補助金事業（平成 24 年度及び 25 年度補正予算事業）

新たに起業・創業や第二創業を行う女性や若者に対して事業計画を募集し、計画の実施に要する費用の一部を補助することで、地域需要を起こすビジネス等を支援する「創業補助金」事業の地域事務局（大阪府）として、補助事業者の後年度管理を行った。

（事業期間：平成 28 年 4 月 1 日～32 年 12 月末日

交付数：平成 24 年度 218 件、平成 25 年度 162 件）

## ■次世代育成委員会

- ・「起業家教育プログラム」を企画・推進し、大阪府内の高校 4 校で出前講義を行った。なお、「起業家教育プログラム」は、2 月 23 日に品川インターシティホールに行われた創業イベント「アントレプレナーシップジャパンキャンペーン」において、地域における創業に関心をもたせる継続的な取組が評価され「創業機運醸成賞」として、中小企業庁から表彰された。
- ・「起業家教育プログラム」書籍作成をめざし、ニュービジネスカフェで協力いただけるクリエイターを募集した。
- ・NBK ニュービジネスアワード U-19 賞の事前評価を行った。
- ・例年通り大阪府立大学の「高校生起業家教育講座」への協力を行った。

## ■アントレプレナーシップ醸成委員会

中小企業庁認定創業スクール「ビジネスクリエイション関西」の企画・実施を行った。

## ■NBK フェスタ運営委員会

NBK アワードをはじめとする NBK 事業及び委員会活動との連動を図り、また、「NBK フェスタ」の企画・推進・実施を行った。

## ■NBK アワード運営委員会

NBK アワードの募集・選考・表彰にかかる運営を行った。本年度よりビジネスプラン部門に U-19 賞を追加、次世代人材育成委員会の協力のもと、若年層のニュービジネス企業・起業家を発掘・育成することに力を注いだ。

また、審査委員に過去のアワードグランプリ受賞者を起用、審査に実際の起業家の視点を追加した。

## ■起業育成委員会

### （1）起業の鉄則研究会

ベンチャー企業の経営者や研究会メンバーによる講演会などを中心に、神戸の会場で第 2 土曜日に 11 回開催。起業に関する情報提供を通じ、起業家の創出、育成を支援した。

## ■情報交流委員会

### (1) ニュービジネスカフェ

ニュービジネスモデルの発掘を目的に、8月に起業・ニュービジネスに関心を持つ経営者や学生等の方々とディスカッション、交流を図った。

また、(公財)大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設であるメビック扇町と連携し、NBK会員のクリエイターとの接点づくりを行った。

### (2) 女性輝き部会 (JKB)

8月、3月に女性輝きセミナーを開催。5月の総会での2016年度のLED関西のファイナリストによる事業発表会を企画・運営を行った。2017年度の同ファイナリストに対しても、支援を行うためのヒアリング、事業発表の場を設けた。

## ■総務・広報委員会

NBK全体事業を円滑に推進するため、会員拡大に関する事項の検討、広報活動の強化、月例会への協力などを行った。

また、11月のJNB新事業創出フォーラムへの参加促進を行った。

## ■地域委員会

### ①大阪ブロック

他のNPO、経済諸団体や各国領事館との関係を深め、大阪における同趣のエネルギーが分散しないように連携を図った。また、新規会員獲得に向けての各種活動を行った。

NBK会員企業に向けた月例会を9月、3月の2回開催、好評を博した。

### ②京都ブロック

京都・関西におけるニュービジネスの創出を目的として、京都産業育成コンソーシアムとの連携を強化し、新規会員獲得に向けて動いた。

既存会員が相互研鑽する機会を設け、NBKフェスタ・アワードにつなげることを目的に、例会を5回開催した。

9月の納涼理事会の懇親会に参加、役員との交流を深めた。

### ③兵庫ブロック

起業の鉄則研究会、夏のビッグイベント等のNBK事業の企画・運営を行った。また、兵庫県下の団体との連携を強化し、NBKアワードの募集につなげた。

### ④滋賀ブロック

ブロック会員の親睦を図ると共に、自社や地域のニュービジネス振興に繋げる活動を計画した。

### ⑤奈良ブロック

各社の新規事業開発を支援するための事業を計画した。また、全体事業への協力を行った。

⑥和歌山ブロック

お互いの交流の中で刺激し合い、経営技術やモノづくりで企業価値を高め、起業家精神を磨くことを目指し、地元の行政及び諸団体と連携を保ちながら、会員企業の事業紹介を交えた例会を実施した。

通常例会を7月、12月、3月の3回実施。例会では毎回、出席者のスピーチに関する質疑応答や講演会での話題に関する質問があり、有意義なものとなっている。

⑦福井ブロック

今年で28回目を迎えた北陸最大規模の産学官交流イベント「北陸技術交流テクノフェア2017」（10月26、27日開催）に共催した。